

# いきいき町づくり 常任委員会

## 1. 葛巻町風力発電施設視察

脱炭素分野における先進地として、葛巻町の発電施設を視察に行きました。全体面積の8割が山林という特性を生かした風力発電と、酪農が盛んという強みを生かしたメタンガス発酵発電、それぞれの導入の経緯を学びました。そして、発電したものをそのまま町内へ再分配できない現状なども聞きました。

## 2. 大槌町MOMIJI株式会社 視察

鳥獣害対策の課題の一つに「捕獲鳥獣の処理」という問題があります。

捕獲した鹿を食肉として活用するMOMIJI株式会社を訪問しました。捕獲から解体、商品化までの仕組みの構築や、狩猟同行や解体体験のツアー化など、「害獣」として捕獲された鳥獣を「まちの財産」に変える考え方を研修しました。

## 3. 猟友会聞き取り調査

鳥獣害対策における捕獲の現状

総合計画、防災、財政、税金、農業、商工業、有害鳥獣対策などを調査します。

を把握するため、猟友会と紫波町鳥獣害対策実施隊から聞き取り調査を行いました。

町では熊や鹿の農作物被害の他、イノシシの増加や住宅地への出没などを喫緊の課題と捉えています。しかし、それを担う猟友会の方々も高齢化や後継者不足で増える野生鳥獣に対応しきれない現状の課題などを再確認しました。



MOMIJI(株)視察の様子



バイオガスプラントの説明を受ける委員

# やっています 会活動

## 議会運営委員会

### 奥州市議会を視察

紫波町議会基本条例が、平成26年4月に施行され、議会改革を進めてきました。検証や見直しをする際の参考とするため、奥州市議会の議会改革の取り組みについて説明を受けました。

### 【奥州市議会の議会改革】

- ① 議会活動が見えるように
- ・ 実行計画の目標や工程表の公表、取り組み状況の公表など
- ② 広報広聴活動の充実と強化
- ・ さまざまな世代の市民参画と市民意見の把握(ワールドカフェ)
- ③ 政策立案・政策提言サイクルの充実と強化
- ・ 政策提言を付帯決議し、

### ④ 議員間討議と市民への説明責任

- ・ 議員間討議の制度化、十分な審議と経過の明確化

### ⑤ 議員のなり手不足解消の調査と対策

- ・ 模擬議会、ワールド

議会の進行などについて確認し、スムーズに運営するために設置されています。

### カフェ

奥州市議会は、委員会活動などを情報発信し議会の見える化を進め、さまざま世代の意見を把握する仕組みづくり、政策立案と政策提言サイクルを行い、市民に開かれた信頼される議会を目指しています。

その取り組みを参考に当議会の政策形成サイクルの見直しや政策提言の充実を図り、議会の改革を継続していきます。



奥州市議会での視察の様子



# すこやか町づくり 常任委員会

## 視察・ピックアップ

### 1. 遠野市総合食育センター

一人暮らしのお年寄りなどへの弁当提供、地産地消のための野菜加工設備の導入、多世代への食育推進拠点として整備。

### 紫波町の課題

築50年以上経った給食センター

新施設は維持管理、経済面、災害対策など、あらゆる角度から安全安心・地産地消を考慮した施設となる必要があります。

### 2. こじゅうろうキッズランド

(宮城県白石市)

保護者アンケート調査をもとに造られた施設。天候を気にせず楽しめる屋内の子どもの遊び場、多世代交流の場が、産直と同じ敷地にあることで賑わいを創出した地域づくりを目的としている。

### 紫波町の課題

核家族で孤立、雨の日に遊べない、施設によっては年齢制限によりきょうだいが一緒に利用できない、気軽に遊べる場が少ない。

国保、介護保険、子育て、教育、道路整備、空き家、下水道などを調査します。

町でも当事者の要望

を聞き、創意工夫して

子育て支援の施設が必要

と考える。

このほか道路請願の現

地調査、学校や学童の視察、

給食センター整備意見交換、

請願審査・意見書提出などを行っ

ています。



2階から調理の様子を見学



こんな遊び場あったらいいな～

# こんなこと 委員会

## 「推進検討委員会」

議員活動を充実させるためのタブレット導入を調査、検討する特別委員会

紫波町議会で、令和5年9月会議にて「

推進検討委員会」を設置

しました。

タブレット端末を導入した

活用事例などを調査・研究

し、メリット・デメリットな

どの協議を重ねました。

タブレットの導入により、紙資

料削減、経費削減のほか、委員会

活動などさまざまな場面で活用

し、効率的で円滑な議会運営を推

進していきます。

タブレット端末の導入効果

◆紙資料を削減

当議会では、全ての会議におい

てタブレット端末を使用し、ペー

パレス化を目指します。

◆経費削減効果

ペーパーレス化に伴い、紙・印

刷コストが不要となるほか、資料

の印刷や製本、差し替え作業など

の事務的負担を軽減でき、業務の

効率化が図られます。

◆資料の共有・視認性が向上

タブレット端末を活用した会議

では画面共有ができるため、資料

のどの部分を説明しているかを一

目で把握することができます。ま

た、写真や図解なども表示できる

ことから、資料の可視化と視認性

が向上します。

◆議会広報紙の校正作業を効率化

『議会だよりしわ』の校正作業

にもタブレット端末を活用するこ

とで、議員間での校正作業の効率

化が図られます。



紙からタブレットへ

